

社会福祉法人 育和会

『園庭を、遊びの宝庫に』

『自然の不思議さ、あるいは魅力は、子どもたちの好奇心や探究心、それに冒険心を呼び覚ますということです。』（保育者のための50のキーワード 荒井 冽著）

子ども達は、こども園やNIKO館の園庭の中で、自然物に触れながらそれぞれ居心地がよい、自分たちだけの小さな世界を作って遊んでいます。子ども達は、友達を見て真似をし、工夫を重ねて遊びをさらに発展させていきます。そして遊びの中で、物の名前や友達との関わり方など、多くの力を身に付けていきます。

過ごしやすく、外遊びにぴったりな気候になりました。子どもたちとどんな遊びをしようか考えるとわくわくします。自然を通して季節を感じとり、久万高原の秋を満喫したいと思います。

～私の働きがい～

私の幼少期は、自然が遊び場でした。草花でまごごとをしたり、田畑で小動物に触れたり…沢山の経験や学びを得ることができた久万高原が大好きです。子ども達にも、自然に触れる機会を提供し、自然に親しんでもらいたいです。



(保育教諭 松下 昭子)



『ファッションフライデー』

育和会のスタッフは、仕事中でもオシャレを楽しむようにしています。保育室のスタッフは動きやすい服装に、さわやかなヘアスタイル。キッチンのスタッフは自分たちで選んだコックコートやエプロン。

オフィススタッフは来客に備えて少しきれいめな装い。ファッション、ヘアスタイル、メイクアップなど、TPOに合わせ、それぞれの役割に適したオシャレを楽しんでいます。

スタッフも環境の中のひとつです。子どもたちに対して、清潔で、おしゃれなスタッフであるように意識していきたいと思っています。 (事務員 伊東 めい)



『私のファッションセンス』

久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『食の体験を通して』

こども園では様々な食育体験を行っています。1・2歳児のみかんグループの子どもたちもプランターで野菜を育てました。最初は、保育教諭が「これは〇〇だよ」と伝えても不思議そうに見つめる子どもたちでしたが、保育教諭と一緒に水やりや草抜きをして成長していく野菜を見て「大きくなって！」「きゅうりの赤ちゃんがいる！」とだんだんと興味を示していきました。収穫して食べると、野菜が苦手な子どもも「美味しいね」と喜ぶ姿が見られました。自分たちで育てて成長の過程を観察する事で、苦手なものにも興味を持ち「食べてみようかな」という意欲にも繋がっています。様々な食の体験を通して食材に興味を持ち、美味しく食べる体験を保育の中で行っていきたいと思います。

(保育教諭 吉田 しおり)



『すいかわり』



『きゅうりが採れたよ』



『採れたてのきゅうりおいしいね』

おひさま保育園

『寄り添うキッチン』



『みんなでお外ランチ』

おひさま保育園は少人数で、キッチンがランチルームの隣に面しているため、子ども達の食事風景がよく見えるので、保育の現場をとて身近に感じることができます。

手を洗って「いただきます！」とお友だちと楽しそうに話をしている姿や、一生懸命食べている姿、保育士に褒めてもらって嬉しそうな姿を見ていると、とても暖かい気持ちになります。また子どもや保育士との距離が近く、様々な意見がその場で交わせるので、保育室と寄り添った調理が出来る場所も魅力だと思っています。(調理員 笛木 有香)



『ごはんはまががな〜？』



『スプーンで上手に食べれるよ』

放課後子ども教室【学校・家庭・地域連携推進事業】

『夏休み企画報告』

今年の夏休みに実施しました。

- ① 手作りワークショップ(バードコール=小鳥のさえずり)のこぎりを使って自分で木を切り、ドリルで穴開けに挑戦しました。
- ② (レッツダンス) ヒップホップの軽快な音楽に合わせてノリノリでダンスレッスン!みんなの前で発表しました。
- ③ (アートで遊ぼう) お化け屋敷のおばけちょうちん作り、暗いところで光る怖いおばけができました。
- ④ 手作りワークショップ(石鹼のクリームソーダ) おいしそうなクリームソーダは、全部が石鹼できています。溶かした石鹼に飾りつけをして、オリジナルの石鹼が完成!



『手作りワークショップ(石鹼のクリームソーダ)』

【10月の活動日】

2日(水)	笛ヶ滝 day・NIKOスイーツ ネイチャー探検隊
3日(木)	おかしやさん
5日(土)	クラフトコーナー
9日(水)	フラダンス・笛ヶ滝 day NIKOスイーツ・昭和レトロ
10日(木)	おかしやさん
12日(土)	こっこんコットン
16日(水)	笛ヶ滝 day・NIKOスイーツ ネイチャー探検隊
17日(木)	おかしやさん
19日(土)	Cook ドウドウル
23日(水)	フラダンス・笛ヶ滝 day NIKOスイーツ・昭和レトロ
24日(木)	おかしやさん
26日(土)	クラフトコーナー
30日(水)	笛ヶ滝 day・NIKOスイーツ
31日(木)	おかしやさん

NIKO NIKO クラブ

『NIKOたん 石鎚登山部in面河パノラマ台』



『パノラマ台登頂』

NIKOたん石鎚登山部では5・6年生9名の志望者が5月から月1回ほど石鎚山登頂を目指してトレーニングを積んできました。8月は面河パノラマ台への登頂を行いました。

本番さながらの急斜面に息が上がる子どもたちでしたがなんとか登りきることができました!また、面河山岳博物館の学芸員である安田さんから植物や鉱物、生き物についてのレクチャーを受けながらの道中は貴重な経験となりました。

今回の面河パノラマ台ではチーム一丸となって登ることを意識し、本番に向けての具体的なイメージが掴めたように思います。さあ、石鎚登るぞ!!

(児童厚生員 白川 凜太郎)



『河原の石の種類分け』



『森の中の急斜面』

Happy House

『絵本で親子のコミュニケーションを』

お母さんがわが子に読む「絵本の読み聞かせ会」をしました。お母さんが絵本を読まれると、絵を見つめながら、じっと聞き入る子どもたち。大好きなお母さんの優しい声で読んでもらうことで、心も落ち着いたのか表情も和らいで見えました。絵本の読み聞かせは、子どもたちの言語能力や想像力を養うことはもちろん、親子のコミュニケーションも深まります。大人が絵本を読んで楽しい気持ちになると、子どももより一層絵本の世界を楽しんでくれます。Happy Houseには、親子で楽しめる絵本がたくさんあり、貸し出しもできます。「どんな絵本を読めばいいのかな…?」と困った時には、スタッフにお尋ね下さいね。

(子育て支援員 水谷 伴美)



『お母さんはね…』



『絵本の世界に夢中です』



『読んであげるね』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『第2回 思春期講座』

今年度2回目の思春期講座は、愛媛県教育委員会社会教育課の高橋和紀さんがファシリテーターとなり、「揺れ動く子どもの心…どう接すればいいの?」というテーマで中高生の保護者とグループワークをして下さいました。このグループワークでの約束は、お互いを「尊重」すること、相手の意見を否定せずに「共感」すること、個人情報など秘密を守る「守秘」でした。自己紹介や簡単なゲームを行い緊張がほぐれたところで、ある中学生のエピソードを読み、思春期の子どもへの対応を話し合いました。いろいろな意見が出て会話も弾み、あっという間の一時間でした。三つの約束のおかげで、誰もが安心して話せた夜のおしゃべり会となりました。



『共感・尊重・守秘』

【10月の活動日 ■相談日】

1日(火)	
3日(木)	ふれあい広場
4日(金)	
8日(火)	Happy カフェ
10日(木)	
11日(金)	すくすく day
15日(火)	
17日(木)	ふれあい広場
18日(金)	
22日(火)	
24日(木)	
25日(金)	ハッピー day
29日(火)	
31日(木)	ふれあい広場



月	火	水	木	金	土	日
	1 ● ● ● ● ●	2 ● たいそう ● 笛ヶ滝 day、NIKOスイーツ ● ネイチャー探検隊 ● 開館	3 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	4 ● コーラスの会 ● 開館	5 ● 親子遠足	6 ● ● ● ●
7 ● 英語で遊ぼう ● ● ● 開館	8 ● Happy カフェ	9 ● たいそう ● フラダンス、笛ヶ滝 day ● 昭和レトロ、NIKOスイーツ ● NIKO 館の先生とあそぼう	10 ● おかしやさん	11 ● 運動会ごっこ ● すくすく day ● 開館	12 ● こっこんコットン	13 ● ● ● ●
14 ● ● ● ●	15 ● ● ● ●	16 ● お茶のおけいこ ● 笛ヶ滝 day、ネイチャー探検隊、NIKOスイーツ ● 午後貸館	17 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	18 ● 新米ママのつどい ● コーラスの会 ● ママの製作	19 ● 開館日 ● Cook ドウドウル	20 ● ● ● ●
21 ● 英語で遊ぼう ● ● ● 開館	22 ● ● ● ●	23 ● ● 笛ヶ滝 day、フラダンス ● NIKOスイーツ ● 芋炊き会	24 ● おかしやさん ● 幼児健診	25 ● ハッピー day ● 開館	26 ● ● ● ●	27 ● ● ● ●
28 ● 英語で遊ぼう ● ● ● 健康相談	29 ● ● ● ●	30 ● ● 笛ヶ滝 day ● NIKOスイーツ ● 開館	31 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター		

スタッフ紹介

『小さいころに怖かったもの or ことは?』



宮内 静香

家の木目模様人が目に見えて、夜眠れなかった記憶があります。姉がホラー漫画好きなので、一緒に読んでいたうちに逆に怖いものが減りました。



山本 香代子

私の怖かったものは「雷」です。雷が鳴り始めると、雨戸を閉めて薄暗くなった部屋の隅で布団を頭から被って丸くなっていました。今も雷は苦手です。



和泉 希実

私が小さい頃怖かったものは、カエルです。今でも怖いのですが、子どもたちの中ではカエルは大人気なので、少し慣れて見ることはできるようになりました。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主導型保育園
〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp

